

月次売上動向 第40期 2023年11月～2024年10月

前年比(%)	11月	12月	1月	1Q 累計	2月	3月	4月	上期 累計	5月	6月	7月	3Q 累計	8月	9月	10月	通期 累計
全店計	88.2	96.3	94.0	92.3	95.5	99.8	92.4	94.5	90.9	103.6	96.1	95.4	105.5	102.2		95.9
店舗数	107店	107店	107店		106店	109店	107店		107店	107店	107店		106店	106店		
既存店	92.7	100.5	98.0	97.4	102.2	100.5	91.4	98.1	92.1	104.0	97.5	97.8	105.9	101.0		98.8
店舗数	107店	107店	107店		106店	106店	104店		104店	104店	104店		103店	103店		

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・特撰雑貨文具は、コスメやDAISO、食品のお取り寄せPOP UPショップの展開拡大等により好調に推移し、前年比108.5%(既存店108.0%)となりました。書籍については、店舗での多様な企画展開の効果と併せて、EC販売での売上が拡大し、リアルとネットの両軸で書籍の売上を創出いたしました。併せて、ガシャポン、ふるいち(ゲーム・トレカ事業)、タリーズコーヒーも引き続き前年を大きく上回り、全体の売上も前年比102.2%(既存店101.0%)となりました。
- ・9月6日 蔦屋書店 前橋みなみモール店(群馬県)に、化粧品専門店のセルフショップ「NOIN beauty」の3号店目をオープンし、売上を牽引いたしました。
- ・9月23日に契約期間満了により蔦屋書店 練馬春日町店が営業を終了いたしました。
- ・中期経営計画(2024/10月期～2026/10月期)の初年度となります当期も残りあと1か月となりました。書籍事業を軸に多様化したニーズに沿った商品やサービスの提案に挑戦し続けてまいります。
- ・上記は、蔦屋書店事業内のゲーム・トレカ事業から子会社トップブックスふるいちの同事業への転換効果を考慮した比較としております。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテイメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計 105店(子会社の51店舗を含む)
(新潟県42店 長野県19店 神奈川4店 東京都4店 群馬県7店 埼玉県14店 茨城県6店 宮城県6店 岩手県2店 静岡県1店)